第7回日本地域包括ケア学会シンポジウム2

在宅医療の仕組みを支える
医師会の活動

2025年12月21日

日本医師会館小講堂

松戸市医師会 会長　川越 正平

在宅医療の仕組みを支える医師会の活動

かかりつけ医機能の見える化と切磋琢磨

- 松戸市医師会医療機関ハンドブック

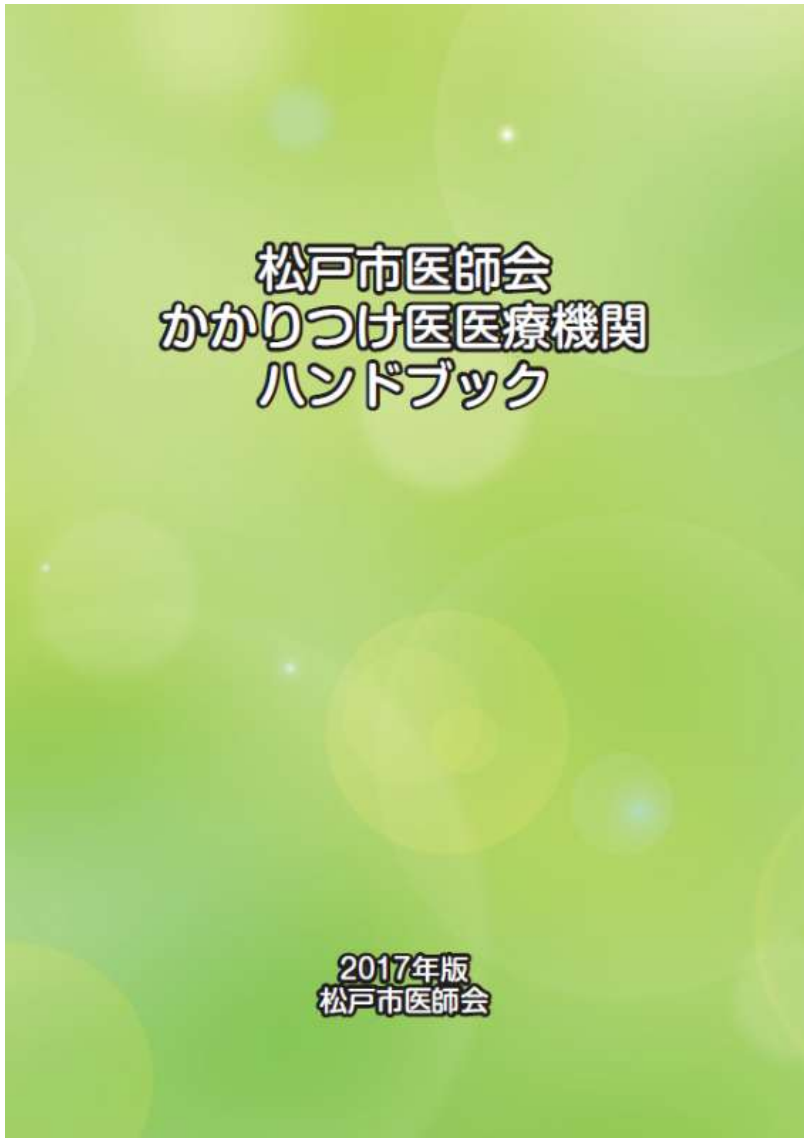
在宅医療の“協議の場”：臨床規範の醸成

- 松戸市医師会在宅ケア委員会

松戸市医師会医療機関ハンドブック

かかりつけ医の機能強化の見える化と切磋琢磨

松戸市医師会かかりつけ医医療機関ハンドブック（2017年版）



A-3	わざクリニック	松戸市西馬橋幸町 13 早稲田ﾋﾞﾙ2F	TEL 047-309-1177
		(休)水日祝	内 小

担当している患者さんの主な状態(特に力を入れているものは**太字**)

■**高血圧** ■**糖尿病** ■**脳卒中** ■**心疾患** ■**肺気腫・喘息** ■胃腸の病気
■肝疾患 ■腰痛・関節症 ■うつ・不眠 ■**小児** ■更年期 ■がん ■**認知症**
□その他(　　)

在宅療養支援診療所	訪問診療往診
○	24時間対応可

【ひとこと】 老人から子供まで幅広い年齢層の方々を対象にしたクリニックです。かかりつけ医として身体的、精神的、社会的領域まで総合的に診療したいと考えています。往診、訪問診療も日頃診療している患者さん中心に実施します。

A. 馬橋西地区　B. 新松戸地区　C. 小金地区　D. 小金原地区

© 松戸市医師会 All Rights Reserved

松戸市医師会医療機関ハンドブック（2020年版）

診療科は松戸市医師会会員名簿から引用します。

関東信越厚生支局届出状況の情報から引用し、該当する場合は、在宅療養支援診療所と表記します。

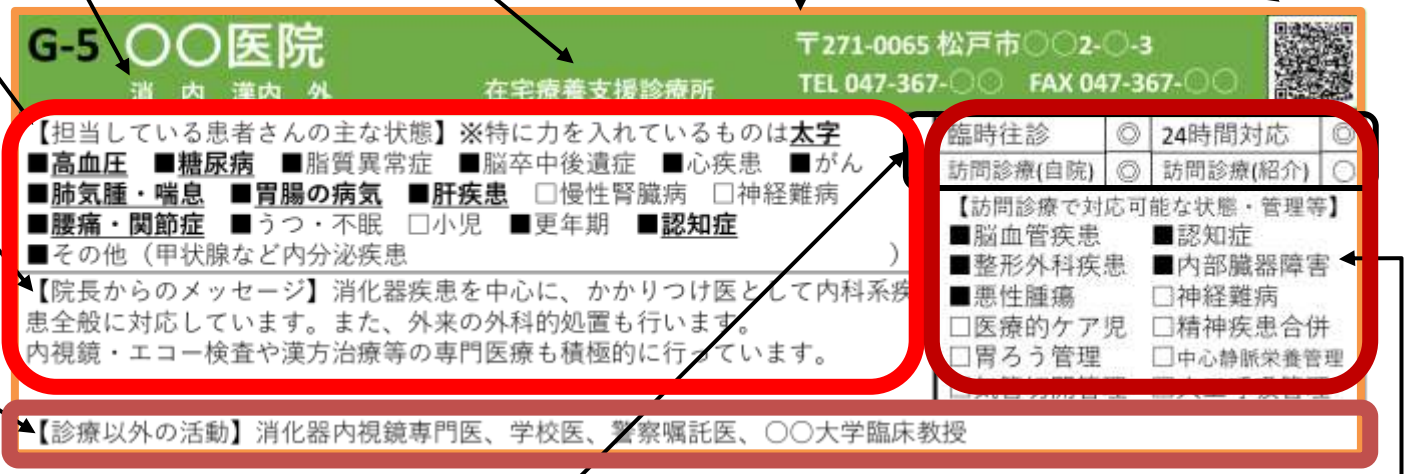
住所･TEL･FAX番号は松戸市医師会会員名簿から引用します。

医師会ホームページアドレスもしくは、ご回答いただいた貴院のホームページアドレスをQRコード化し掲載します。

Q2で☑した担当している患者さんの主な状態は■で表示、特に力を入れているものは更にアンダーラインも表示します。

院長からのメッセージには、診療の特徴、専門領域機能、設備、理念やPRポイントなどをご記載ください。

診療以外の活動には、学会認定資格や、医師会推薦委員の他、○○大学臨床教授など公的なお立場などをご記載ください。



Q3の【5】で☑した訪問診療として対応が可能な疾患や状態、管理等は、■で表示します。

Q3の【1】臨時往診について、以下の通り表記します。
＊原則として柔軟に対応している（依頼があった場合の8割以上で往診している）＝「◎」
＊対応できる場合とできない場合がある（忙しさ等の事情により）＝「○」
＊ 対応できないことが多い（往診しているのは2割以下）＝「△」
＊往診は行わない方針としている ＝「－」
Q3の【2】訪問診療患者の24時間対応について、以下の通り表記します。
＊訪問診療患者には、必要に応じて緊急往診などの24時間対応を行っている ＝「◎」
＊24時間対応を行っている患者と、行っていない患者がいる ＝「△」
＊24時間対応は行っていない ＝「－」

Q3の【3】訪問診療について、以下の通り表記します。
＊原則として引き続き主治医として訪問診療を担当する（依頼があった場合の8割以上）＝「◎」
＊対応できる場合とできない場合がある（忙しさ等の事情により）＝「○」
＊ 対応できないことが多い（担当しているのは2割以下）＝「△」
＊ 訪問診療は行わない方針としている＝「－」
Q3の【4】かかりつけではない患者の訪問診療について、以下の通り表記します。
＊できるだけ訪問診療を担当する（依頼があった場合の8割以上）＝「◎」
＊対応できる場合とできない場合がある（忙しさ等の事情により）＝「○」
＊対応できないことが多い（担当しているのは2割以下）＝「△」
＊訪問診療は行わない方針としている＝「－」

© 松戸市医師会 All Rights Reserved

松戸市医師会医療機関ハンドブック（第3版）かかりつけ医編

G-1 ○○クリニック

内　循　　在宅療養支援療所　時間外1

〒271-0065 松戸市○○2-○-3
TEL 047-367-○○○○　FAX 047-367-○○○○

【担当している患者さんの主な状態】
■高血圧　■糖尿病　■脂質異常症　■脳卒中後遺症　■心疾患　■がん
■肺気腫・喘息　■肝疾患　■胃腸の病気　□慢性腎臓病　■腰痛・関節症
■うつ・不眠　■認知症　■神経難病　■更年期治療　□乳幼児の診療
□学童の診療　□発達障害の診療　□その他(　　)

【外来診療の周辺機能】
■各種ワクチン接種　■各種検診　■発熱患者対応　■オンライン診療対応
□外来リハビリテーションの実施　□外来栄養食事指導の実施
□歯科医療機関への患者紹介　□地域情報連携のICT活用
□その他（　　）

臨時往診	◎	24時間対応	◎
訪問診療(自院)	◎	訪問診療(紹介)	◎

【訪問診療で対応可能な状態・管理等】
■脳血管疾患　■認知症　■老衰
■整形外科疾患　■内部臓器障害
■悪性腫瘍末期　■神経難病
□医療的ケア児　□精神疾患合併
■胃ろう管理　■中心静脈栄養管理
■気管切開管理　■人工呼吸器管理
■看取り　■緩和ケア

【医療機関や他機関との連携】
■訪問看護の指示　■自院からの訪問看護の実施　■訪問薬剤管理指導等の指示　■訪問リハビリテーションの指示
■自院からのリハビリテーションの実施　■栄養食事指導等の指示　■介護に関する相談者の配置
■サービス担当者会議への出席、ケアプラン等への助言　■その他(　　)

【院長からのメッセージ】在宅訪問診療専門のクリニックです。脳卒中、がん、認知症、廃用症候群などで通院不可能な方を診ています。患者さんと介護者さんが安心して生活できるようにスタッフ一同努力して参ります。お気軽にお問い合わせ下さい。

【地域に根ざした活動、専門医・認定医等】介護認定審査会委員、地域ケア会議委員、地域サポート医、松戸市認知症研究会委員

© 松戸市医師会 All Rights Reserved

G-8 ○○整形外科

整　リハ　ペ外　在宅療養支援診療所　時間外3

〒271-0065 松戸市○○2-○-3
TEL 047-367-○○　FAX 047-367-○○

【担当している患者さんの主な状態】
■骨粗しょう症　■リウマチ　■膝関節疾患　■脊椎疾患　■スポーツ整形

専門訪問診療(自院)	○
専門訪問診療(紹介)	◎

【専門診療の特徴、設備等】腰痛・関節痛・肩凝りなどでお悩みの方は勿論、リハビリ治療など、お気軽に来院ください。運動器疾患と、スポーツ・交通事故・労災などによる外傷を扱います。レントゲン・MRI・骨密度測定・診察所見から、患者様一人一人に合った治療を行います。腰椎疾患の方で適応患者様には、神経ブロック注射も行います。身体障害者指定医です。認定等のご相談にも応じます。

【外来診療の周辺機能】■各種ワクチン接種　■各種検診　■発熱患者対応　■オンライン診療対応
□外来リハビリテーションの実施　□外来栄養食事指導の実施　□歯科医療機関への患者紹介
□地域情報連携のICT活用　□その他(　　)

【医療機関や他機関との連携】■訪問看護の指示　■自院からの訪問看護の実施　■訪問薬剤管理指導等の指示
■訪問リハビリテーションの指示　■自院からのリハビリテーションの実施　■栄養食事指導等の指示
■介護に関する相談者の配置　■サービス担当者会議への出席、ケアプラン等への助言　■その他(　　)

【専門領域以外の一般外来・在宅医療の取り組み]

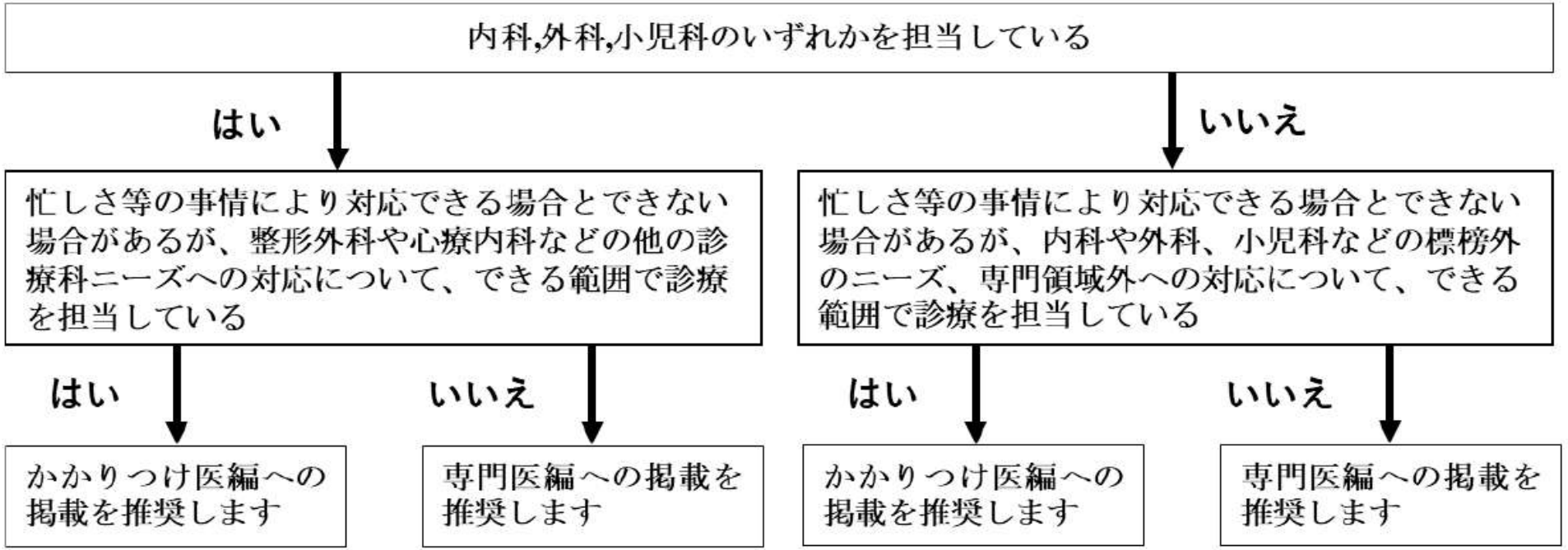
【院長からのメッセージ】専門性、信頼性の高い医療サービスを地域のニーズに合わせて恒久的に提供します。通院が困難になった場合にも訪問診療等で対応します。

【地域に根ざした活動、専門医・認定医等】日本整形外科学会専門医

© 松戸市医師会 All Rights Reserved

≪Ｑ１≫かかりつけ医編、専門医編のどちらで掲載を希望されるかについてお答えください。

【１】かかりつけ医編、専門医編のどちらのページで掲載を希望されるか、以下のフローチャートを参考に、いずれかに☑をつけて下さい。



※尚、２名以上の会員常勤医師が所属する院所に限り、かかりつけ医、専門医の両方へ掲載が可能です。ご希望の際にはかかりつけ医、専門医編両方への記載を希望する☑をご記載ください。

© 松戸市医師会 All Rights Reserved

松戸市医師会医療機関ハンドブック（第3版）の概要分析

●概要分析（全体）

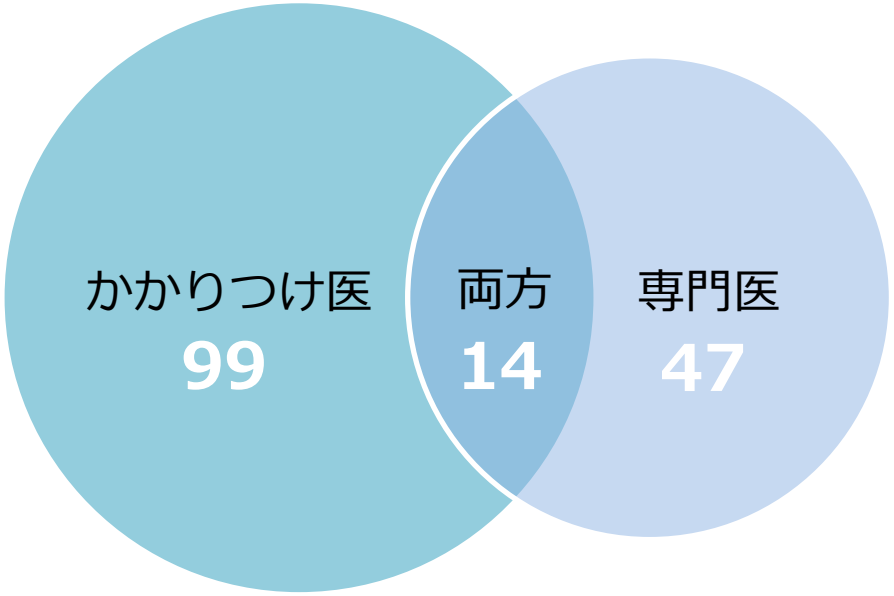
《掲載の内訳》

診療所数（松戸市）　**248**

うち松戸市医師会員　**218（88%）**

うちハンドブック掲載　**160（73%）**

かかりつけ医 **99**　専門医 **47**　両方 **14**



参考：

会員医療機関　218（うち 機能強化型在支診 22、在支診 6）

非会員医療機関　30（うち 機能強化型在支診　6、在支診 6）

松戸市医師会医療機関ハンドブック（第3版）の概要分析

●概要分析（全体）

《かかりつけ医編に掲載した113の医療機関の主たる診療科目》

主たる診療科	件数	備考
内科	**81**	在支診 24
小児科	**15**	在支診　0
整形外科	**6**	在支診　1
外科	**4**	在支診　1
泌尿器科	**2**	在支診　1
胃腸科・胃腸内科	**2**	在支診　0
その他（循環器科・循環器内科1/麻酔科1/精神科1）	**3**	在支診　1（精神科）

松戸市医師会医療機関ハンドブック（第3版）の概要分析

●概要分析（全体）

参照：関東信越厚生局＞届出受理医療機関名簿 千葉県（令和7年4月1日現在）

《時間外対応体制》

	加算1	加算2	加算3	加算4	加算なし
診療所 （248）	30	4	23	2	189（76%）
うち在宅療養支援診療所 （40）	22	2	3	0	13（33%）
うち在支診以外 （208）	8	2	20	2	176（85%）

《在宅療養支援診療所・病院》

	診療所		病院
機能強化型在支診 （31）	28 （会員医療機関 22）	機能強化型在支病	3 （会員医療機関 3）
在宅療養支援診療所（13）	12 （会員医療機関 6）	在宅療養支援病院	1 （会員医療機関 1）

【２】その他、貴院が提供可能な外来診療機能や、専門職の配置、連携による実施等について、あてはまるものすべてに☑をつけて下さい。※下線は松戸市ホームページ、医師会ホームページで確認できる内容になりますので、ハンドブックでは詳細に触れません。

□	※各種ワクチン接種	□	※各種検診
□	発熱患者からの求めがあれば対応可能		
□	オンライン診療の求めがあれば対応可能（厚労省指定オンライン診療研修修了）		
□	外来リハビリテーションの実施		
□	外来栄養食事指導（自院配置または連携による）の実施		
□	診療情報提供書発行による歯科医療機関への患者紹介		
□	地域情報連携の ICT 活用(松戸市医師会として構築推奨しているﾊﾞｲﾀﾙﾘﾝｸの活用)		
□	その他（　　）		

≪Ｑ３≫貴院の医療機関連携や他機関連携についてお伺いします。

【１】貴院が実施可能な医療機関連携や他機関連携についてお答えください。

□	訪問看護指示書による訪問看護指示	□	自院からの訪問看護の実施
□	訪問薬剤管理指導の指示　※薬剤師による居宅療養管理指導を含む		
□	訪問リハビリテーションの指示	□	自院からの訪問リハビリテーションの実施
□	訪問栄養食事指導の指示　※管理栄養士による居宅療養管理指導を含む		
□	介護に関する相談担当者の配置（医師を含む）　注:在宅療養支援診療所の要件		
□	サービス担当者会議への出席やケアプラン等への助言		
□	その他（　　）		

© 松戸市医師会 All Rights Reserved

松戸市医師会医療機関ハンドブック（第3版）の概要分析

●かかりつけ医編 掲載医療機関の外来機能（113医療機関）

《外来診療機能に係る設問》

外来機能	件数	備 考
発熱患者への対応可	77（68%）	
オンライン診療への対応可	13（12%）	
情報連携（地域ICT）	11	在宅実施 7　外来のみ 4
外来リハビリテーションの実施	13	整形外科 7　内科系 6　精神科 1
外来栄養食事指導の実施	14	病床有 3　糖尿病 3　腎 1　リハ 1　内科 6
歯科医療機関への紹介	3	

松戸市医師会医療機関ハンドブック（第3版）の概要分析

●かかりつけ医編 掲載医療機関の外来機能（n=113医療機関）

《主たる標榜科目が整形外科の医療機関の外来リハビリテーション実施》

外来機能	件数	備考
外来リハビリテーション実施あり	13	かかりつけ医掲載 7　専門医掲載 6
外来リハビリテーション実施なし	4	かかりつけ医掲載 1　専門医掲載 3

松戸市医師会医療機関ハンドブック（第3版）の概要分析

●かかりつけ医編 掲載医療機関の外来機能（n=113医療機関）

《小児患者の診療》

外来機能	件数	備考
乳幼児の診療	33	小児科 15　内科 16　整形外科 1　精神科 1
学童の診療	41	小児科 15　内科 24　整形外科 1　精神科 1
発達障害の診療	8	小児科　4　内科 4

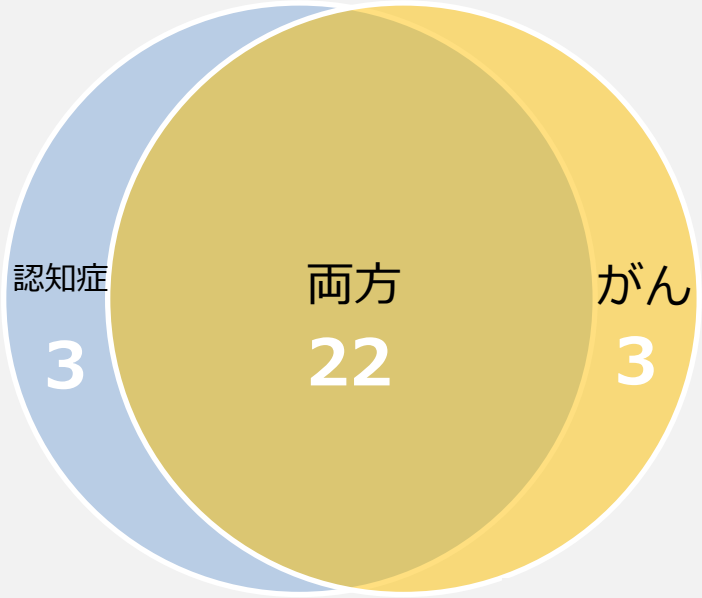
松戸市医師会医療機関ハンドブック（第3版）の概要分析

●かかりつけ医編 掲載医療機関の外来機能（n=113医療機関）

《疾患への対応》(認知症、がん)

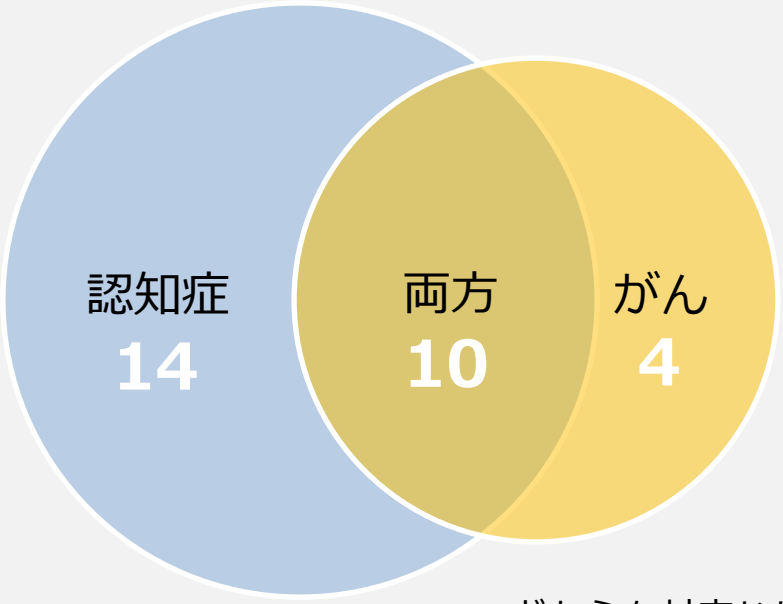
認知症	49	在支診 25　その他 24
がん	39	在支診 24　その他 14
神経難病	13	在支診 13　その他　3

n=在支診の会員医療機関 28



どちらも対応なし **0**

n=在支診以外の会員医療機関 85



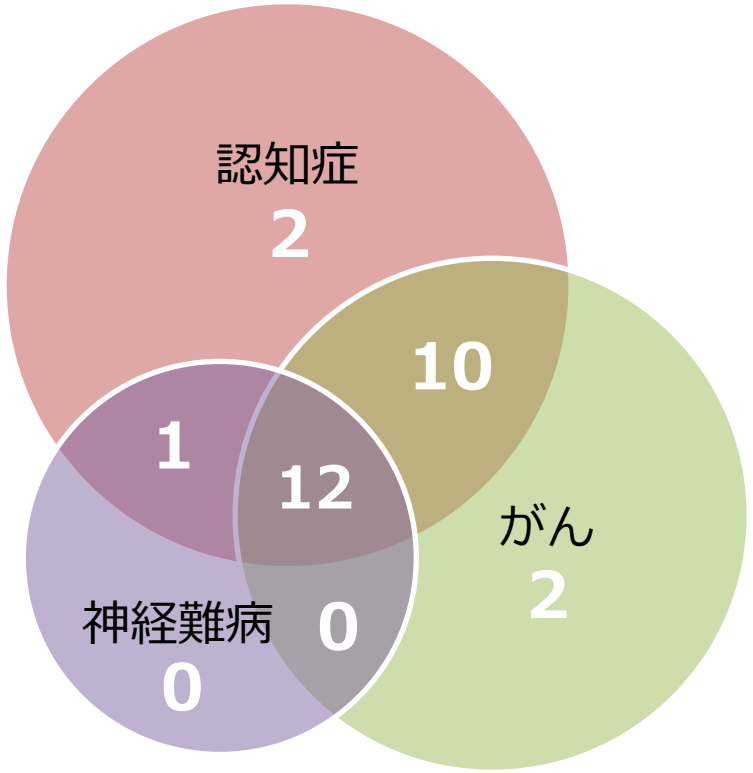
どちらも対応なし **57**

松戸市医師会医療機関ハンドブック（第3版）の概要分析

●かかりつけ医編 掲載医療機関の外来機能（n=113医療機関）

《疾患への対応》（認知症、がん、神経難病）

認知症	49	在支診 25	その他 24
がん	39	在支診 24	その他 14
神経難病	13	在支診 13	その他 3



松戸市医師会医療機関ハンドブック（第3版）の概要分析

●かかりつけ医編 掲載医療機関の外来における連携（n=113医療機関）

《医療機関連携や他機関連携に係る設問》

外来機能	件数	備 考
訪問看護の指示	67	在支診 26　その他 41
訪問薬剤管理指導の指示	43	在支診 19　その他 24
訪問リハビリテーションの指示	44	在支診 21　その他 23
訪問栄養食事指導の指示	12	在支診 6　その他 6
サービス担当者会議への出席や助言	29	在支診 21　その他 8

≪Ｑ５≫貴院の地域に根ざした医師の活動等についてお伺いします。

【１】医師会推薦委員、公的なお立場等の診療以外の地域に根ざした医師の活動について、当てはまるものすべてに☑をつけて下さい。

□	市・県・国の公的会議体委員（※事務局で記載します。校正時に加筆修正をお願いいたします。）				
□	学校医	□	保育所等の嘱託医･協力医	□	居住系施設等の嘱託医･協力医（注 1）
□	学校検診への協力（注2）	□	夜間小児急病センター	□	認定審査会委員（介護・障害等）
□	地域サポート医	□	地域ケア会議への出席	□	警察協力医
□	検診事業等への貢献（□集団健診への出務　□部会委員　□精度向上のための研修会企画・講師）				
□	教育･指導等の継続的な受入（□研修医　□医学部学生　□看護学生　□医療専門職等）				
□	継続的な地域貢献活動（注 3）（　　）				

注 1）高齢者向けの居住系施設や介護サービス事業所、障がい児者向けの障害福祉サービス事業所・障害児通所支援事業所の嘱託医・協力医など

注 2）心臓検診、腎臓検診、側弯症検診

注 3）病児保育室、学校への出前授業、地域子育て相談機関など

【２】専門医や認定医等について、記載例をご参考の上ご記入ください。

□	産業医	□	健康スポーツ医
□	日本医師会かかりつけ医機能研修制度（□基本研修 □応用研修 □実地研修）修了		
□	認知症サポート医		
□	緩和ケア研修会（ＰＥＡＣＥ）修了		
□	その他		

© 松戸市医師会 All Rights Reserved

在宅医療の“協議の場”：臨床規範の醸成

松戸市医師会在宅ケア委員会が地域において担う役割

松戸市医師会在宅ケア委員会

- **毎月第2月曜　ハイブリッド開催**
- **医師会員の他、関係職種、行政関係者が定例参加している**
  - 歯科医師会、薬剤師会
  - 訪問看護、ケアマネジャー、訪問リハビリテーション、MSW、介護事業者団体

    2014年から約5年間かけほぼ全職種の職能団体が組織された
  - 地域包括ケア推進課、介護保険課（議題によりその他担当課を招聘）
- **関係者で活動状況共有、講演会・研修会日程管理、地域課題の議論検討を行う**
- **地域包括ケアシステムについて継続議論する場、医療介護連携のプラットフォーム**

在宅ケア委員会に定例参加する職能団体・機関

- **三師会**
  - 医師会
  - 歯科医師会
  - 薬剤師会
- **行政**
  - 地域包括ケア推進課
  - 介護保険課
- **関係団体**
  - 訪問看護連絡協議会
  - 介護支援専門員協議会・松戸市居宅介護支援事業所連絡協議会
  - リハビリテーション連絡会
  - 医療ソーシャルワーカー連絡協議会準備会
  - 介護サービス事業連合会
  - 小多機・看多機連絡協議会
  - 相談支援事業所連絡会・重症児通所支援連絡会

在宅ケア委員会の議事構成

【1】活動報告

（1）在宅医療・介護連携支援センターより

①川上PJ（普及啓発）②川中PJ（ハイリスクアプローチ）③川下PJ（医師アウトリーチ）

（2）各部会より

①介護保険認定審査部会（介護保険認定審査会）②障害福祉部会（障害者介護給付費等審査会）
③認知症部会（認知症研究会）④医療情報ネットワーク部会

（3）各職能団体より

（4）行政より

（5）松戸市事業等への医師会派遣委員より

①地域ケア会議　②介護保険運営協議会　③地域自立支援協議会　④障害者計画推進協議会
⑤高齢者・障害者虐待防止ネットワーク　⑥医療的ケア児支援のための運営推進会議
⑦警察活動協力医　⑧日常生活自立支援事業検討委員会

（6）千葉県医師会関係会議からの報告

【2】討議事項

討議事項　2023年度テーマ一覧

４月	•医療的ケア児支援
５月	•65歳問題
６月	•ケアマネジャー不足
７月	•医療従事者へのハラスメント
９月	•若年性認知症
１０月	•認知症疾患医療センター
１１月	•見守り協定（高齢者支援課）
１２月	•移行期医療
１月	•専門科往診（眼科・皮膚科・精神科）
２月	•防災（危機管理課）
３月	•障害者介護給付費等認定審査会

子ども　若年　高齢　世代横断

討議事項　2024年度テーマ一覧

4月	•看取り（死亡診断書記入マニュアル）
5月	•地域ICT
6月	•65歳問題（障害福祉課）
7月	•ヤングケアラー（子ども家庭センター）
9月	•訪問看護との連携
１０月	•警察活動協力医
１１月	•警察との協働（松戸東警察署）
１２月	•ビジネスケアラー
1月	•機能強化型在宅療養支援診療所
2月	•個別避難計画 （健康医療政策課・危機管理課・福祉政策課）
3月	•AYA世代がん患者在宅療養支援（健康推進課）

子ども　若年　高齢　世代横断

討議事項　2025年度テーマ一覧

４月	•頻回救急搬送・不搬送（消防局救急課）
５月	•地域ICT
６月	•若年性認知症（障害福祉課）
７月	•訪問看護との連携
８月	•在宅医療やかかりつけ医を普及啓発するために
９月	•若年性認知症
１０月	•障害福祉関係者との懇談（障害福祉課）
１１月	•AYA世代がん患者在宅療養支援（健康推進課）
１２月	•身寄りなき高齢者の支援（地域包括ケア推進課）

子ども　若年　高齢　世代横断

定期的な「協議の場」の開催

松戸市地域包括ケア推進会議（仮）

ア）在宅ケア委員会
医師会　歯科医師会　薬剤師会　訪問看護連絡協議会
介護支援専門員協議会・居宅介護支援事業所連絡協議会　介護サービス事業連合会
（小多機・看多機連絡協議会）（リハビリテーション連絡会）（MSW連絡協議会準備会）

イ）在宅医療・介護連携支援センター

ウ）その他の会内委員会
かかりつけ医委員会
（小児公衆衛生委員会）（地域包括ケア・リハビリテーション連携委員会）（病院長連絡協議会）
（急病救急システム委員会）（夜間小児急病センター委員会）（災害医療救護対策委員会）

エ）障害福祉領域その他の支援機関・団体
（相談支援事業所連絡会）（重症児通所支援連絡会）

オ）市
健康医療政策課（健康医療部）　地域包括ケア推進課・介護保険課・障害福祉課（福祉長寿部）
こども家庭センター（こども部）
（地域包括支援センター・基幹相談支援センター）（消防局救急課）（危機管理課）（高齢者支援課）（健康推進課）

カ）県
保健所　（認知症疾患医療センター）（地域リハビリテーション広域支援センター）（医療的ケア児支援センター）

定期的な「協議の場」の開催

松戸市医師会在宅ケア委員会

- 4月
- 5月
- 6月
- 7月 → 7月
- 8月
- 9月
- 10月
- 11月 → 11月
- 12月
- 1月
- 2月
- 3月 → 3月

松戸市地域包括ケアシステム推進会議（仮）

- 在宅医療における　「協議の場」
- かかりつけ医における「協議の場」

市や地域の関係会議体の例

- 〇防災会議医療部会
- 〇医療的ｹｱ児連携推進会議

- 〇糖尿病・CKD対策推進ﾈｯﾄﾜｰｸ会議
- 〇急病救急医療ｼｽﾃﾑ連絡協議会
- 〇認知症研究会

- 〇地域医療支援病院運営委員会
- 〇認知症疾患医療ｾﾝﾀｰ地域連携会議

上記会議体、在宅ケア委員会が抽出した課題を事務局（在宅医療・介護連携支援センターと健康医療政策課で構成）が集約し議題・テーマを決める

議題・テーマに応じて、「協議の場」常任委員に加え、庁内や地域医療・介護関係者等の臨時委員を追加招集する

かかりつけ医機能報告制度の報告項目（在宅医療関係）

人員体制

- 医師数（常勤・非常勤）
- 在宅に関わる看護師数（常勤・非常勤）

他医療機関の支援

- 往診時医療情報連携加算の算定回数

その他の報告事項

- 教育活動（学生・医学生・リカレント教育等）

日常の療養支援

- 在宅時医学総合管理料と施設入居時等医学総合管理料の算定状況（比率）
- 乳幼児加算の算定回数

入退院支援

- 退院時共同指導の算定回数

急変時の対応

- 訪問診療料と往診料の算定状況（比率）
- 夜間往診や深夜往診の算定回数
- 在宅患者緊急時等カンファレンス料の算定回数

看取り

- 看取り加算または在宅ターミナルケア加算のレセプト件数

“協議の場”における検討や臨床規範醸成のイメージ

松戸市における機能強化型在支診（在支病）・訪問看護ステーションの実態把握

1) 市内の機能強化型在支診・在支病
下記の関東信越厚生局 HP「施設基準の届出状況」で支援診 1・支援病 1（単独型）、支援診 2・支援
（携型）と記載がある医療機関を抽出した（Ctrl+F で「支援診２」などと入力し検索した）
https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/kantoshinetsu/chousa/kijyun.html

機能強化型在支病 単独型 0 連携型 2	三和病院　常盤平中央病院
機能強化型在支診 単独型 0 連携型 25	あおぞら診療所　あおぞら診療所新松戸　阿部 CL　石岡内科 CL 石島医院　市場医院　いらはら診療所（有床）　笑顔のおうち CL 松戸 加賀谷正 CL　こども発達 CL むさしの　しいの木 CL 島村トータルケア CL（有床）　新松戸診療所　高田外科胃腸内科 丹野内科・循環器科　常盤平おひさま CL　ドクターランド松戸 どうたれ内科診療所　ほしの在宅ケア CL　松戸外科内科 CL メディックス松戸 CL　みどり CL（非会員）　梨香台診療所 六高台内科胃腸科 CL　わざ CL

代表する医療機関	（連携型であれば）構成する医療機関
あおぞら診療所	三和病院　阿部 CL　石島医院　市場医院　高田外科胃腸内科 ほしの在宅ケア CL
あおぞら診療所	三和病院　六高台内科胃腸科 CL　わざ CL　はもれび CL
赤羽在宅 CL	笑顔のおうち CL 松戸 ※赤羽在宅 CL が様式 11-4 を提出していること以外はどの医療機関と連携しているか、わからないとのこと
東葛病院附属診療所	新松戸診療所　東葛病院　みさと共立病院　あびこ診療所 野田南部診療所
常盤平中央病院	丹野内科・循環器科　石岡内科 CL　さくらライフ市川 CL さくらライフ津田沼 CL
島村トータルケア CL	梨香台診療所　加賀谷正 CL　松戸外科内科 CL　どうたれ内科診療所 鎌ヶ谷メディカル CL　やまびこ CL　西船橋訪問診療 CL
しいのき CL	流山北 CL　向小金 CL
あおぞら診療所新松戸	あおぞら診療所まくはり
いらはら診療所	ひだまりホームクリニック
メディックス草加 CL	メディックス松戸 CL　メディックス溝の口 CL　メディックス町田 CL メディックス溝の口ガーデン CL　こまくさ診療所

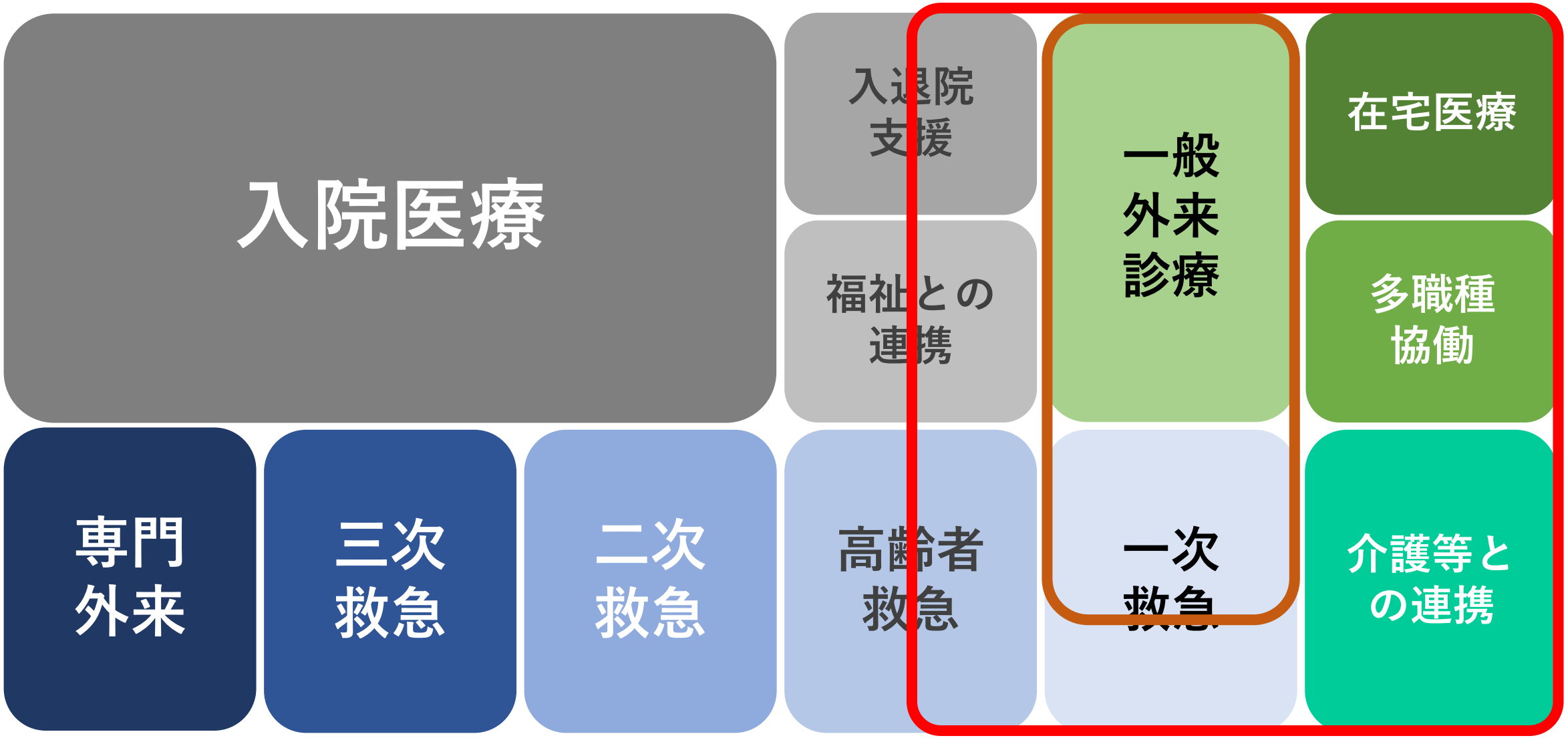
機能報告に基づき、**地域に不足している機能は何か、どのように補いうるのか、高機能の病院・診療所・訪問看護ST等が現在どんな役割を担っているのか、**などについて“協議の場”で検討する

積極的な役割を担う医療機関には、「求められる事項」に加えて、**報告制度では把握が不十分な実情に関するデータの提出や透明性の向上（情報公開・外部監査等）への協力も求める**

データ提出や透明性の向上は、“協議の場”における検討の基礎になることに加えて、**地域における臨床規範の醸成、不適切な診療・請求の抑止などの効果を期待する**

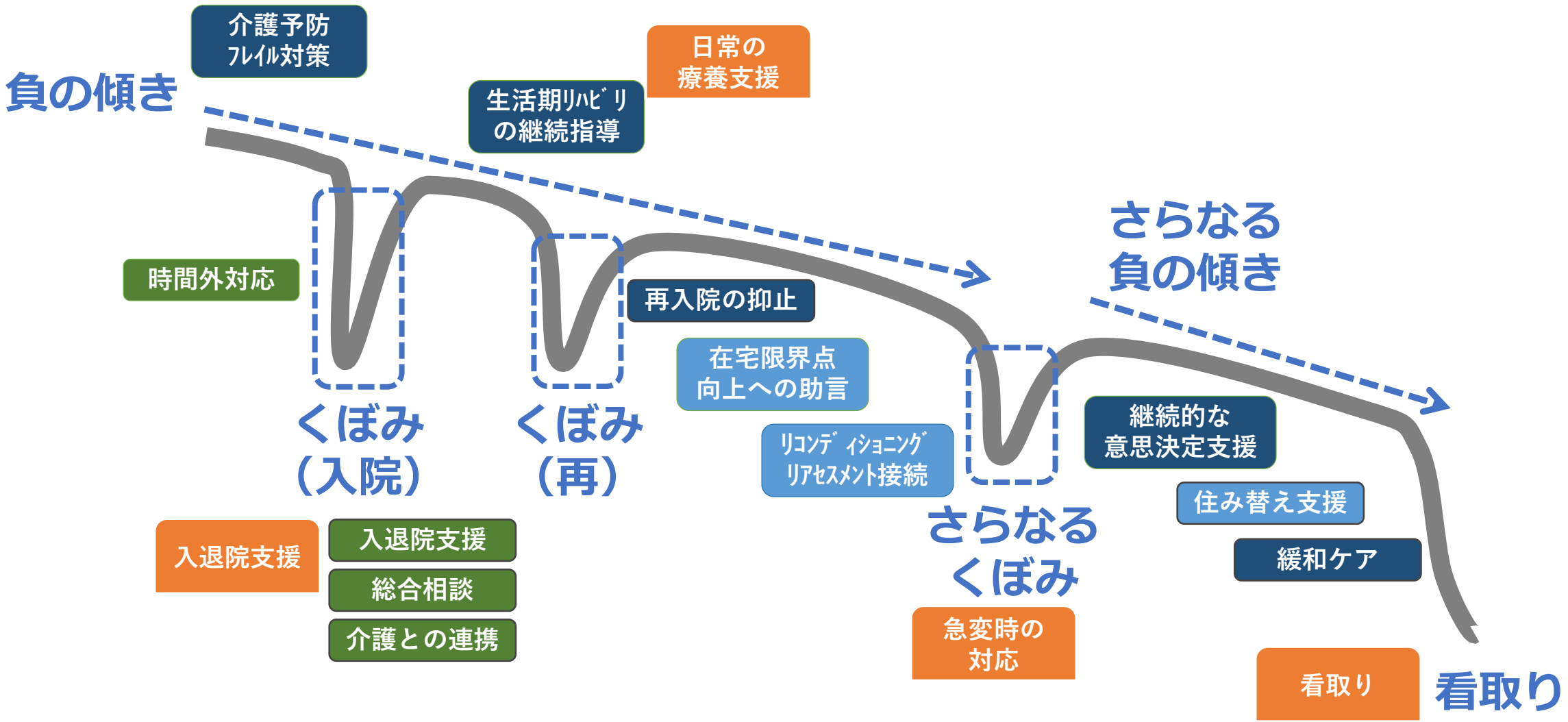
まとめ

医療機関やかかりつけ医の機能分担について



病院が中心的役割を担う場合や、複数の医療機関が分担する形で機能を提供する形などがありうる

人生の軌道に基づき必要な支援をイメージする



多岐にわたる支援に結びつけるためには、医療・介護・行政が連動して機能する必要がある

“地域の目指すべき姿”について検討を重ね、多領域・多機関の関係者が同じ方向を目指す